

おやつのじかん3 -ちょっとひとやすみ-

ーお気に入りー

NO. 94



自分の身の回りの物の中に、10年前から同じ物ってありますか？ちょっと探してみてください。見渡してみると、けっこうあるもんじゃないですか？自分のカップ、枕、テーブル、ソファー、部屋にある置き物、毎年買うけど同じカレンダー、買い替えるけど同じボールペン、履きつぶしているジーパン…。身体の一部みたいになっている物もあれば、家のレイアウトに欠かせないものもあるでしょう。一人ひとり、いろいろだと思いますが、共通していることは、それで落ち着けるってことですかね。当たり前のことですが“お気に入り”があるって大切なことです。

3月から4月、その子その子で、過ごす場所や過ごし方、出会う人や寄り添う人、使う物やその使い方が、大きくも小さくも替わる（変わる・代わる）節目になります。どうしても新しいことに目を奪われがちですが、変化の時こそ、変わらない今まで大丈夫な好きなことを、自分の傍に置いておくことにも留意していきたいものです。

まずは『場所』。程よく世界を広げていくことは必要なことです。そのためにも、これまでと変わらずに行ける場所があるならば大事に利用していきましょう。この間まで“いつも”だったことができる安心感は、とても美味しいと思います。多少わがままになってしまっても、受け入れてほしいなと思います。新しさに馴染んでくれば、自分を律していく余裕は出てきますから。

そこにいる『人』が替わらずにいてくれるのならば、「ただいま！」って飛び込んでいけばいいですね。少し人が入れ替わっていても、馴染んだ雰囲気は変わらないでしょうから、「この湯加減！」を味わって、元気を注入してほしいと思います。

『物』も大事です。いつも使っていた身の回りの物、“お気に入り”的オモチャ、それに固執するような姿があったなら、しばらくそっとしておいてください。「毎日けっこう大変なんだよな」って話しかけているかもしれません。「楽しくなってきたんだ」のつぶやきが聞こえたら、きっと手離していくはずです。

子どもに限らず、誰でもそうですが、安心安定できる場所があり、人がいて、馴染みの物があるから、そこが踏ん張る大地になって、前に進めるし、ジャンプすることもできます。何より、家がいちばんの場所であることは言うまでもありません。ぜひ、心に留めておいてください。そして、他にも「ただいま」って言える場所あり、飛び込める人がいるなら、そこは大事にしてください。親子で息が上がってきましたら、遠慮せず足を運んでください。その時間を作ってください。この節目をきっかけに、子どもは必ず成長していきます。“お気に入り”探しに少し時間がかかる子もいるかもしれません、これを大事にしていけば、慌てないで大丈夫です。

今年の節目は、ちょうど週末になります。少しだけ落ち着いて4月1日を迎えることができます。家族でゆったり過ごしながら、少しわからないこともある明日からをイメージしてみてください。そして、変わらない“お気に入り”を大事にしながら、新しい“お気に入り”を見つけが上手にできるように、大人がサポート役になっていきましょう。

前に出ていくべきか、後ろから支えていくべきか、今のうちに相談しておきましょう。声をかけあっていきましょうね。（R6. 3）K

